

子ども劇場ニュースレター

Society of Children's Theatre Works & Community Development

No. 54

発行責任者 中島久美子

くまもと子どもわくわくアートフェスティバル 2024 『子どもの権利条約学習会』から、はじまります!!

特定非営利活動法人 熊本県子ども劇場連絡会
くまもと子どもわくわくアートフェスティバル2024
子どもの権利条約学習会

子どもの育ちは大きな木 ～根っこの育ち・育ちの順番～

2023年
11月26日(日)
受付13:30
14:00～16:00
くまもと県民交流館パレア
第1会議室

2023年4月1日「こども家庭庁」が発足し
「こども基本法」が施行されました。
私たち子ども劇場は50年以上子どもたちの声を聴き、
子どもをまんなかにした活動を続けています。
コロナ禍を経て大きく変わりつつある
子どもの育ちの異変を見逃さないためにも、
また、それぞれの子どもの持つ困難さに
どう寄り添っていかを
「子どもの権利条約～子どもの育ち」を
通して考えたいと思います。

広木 克行(ひろき かつゆき)氏
長崎総合科学大学教授、神戸大学発達科学部教授、
大阪千代田短期大学学長を経て現在、神戸大学名誉
教授。不登校の子どもと親の相談に30年以上かわる
とともに、各地で保育・教育の講演会と子育て相談を
続けている。

毎年学習し続けている「子どもの権利条約」をもっと知ってもらい
私たちが活動している意義を理解いただきたいと思います。
昨年に引き続き、広木克行先生より今の子どもの状況や
3才までの子どもの育ちの大切さを話していただきます。
ぜひ、たくさんの方にご参加いただきたいと思います。
参加費:ひとり 1000 円 託児:15 名まで(ひとり 1000 円 ※要申込み)



目次

1. 子どもの権利条約学習会のお知らせ 1
2. ひとよしくまこども劇場鑑賞会の報告 2
3. やつしろ子ども劇場鑑賞会の報告 3
4. 熊本市子ども劇場(各エリア)の活動 . . 4～7
5. これからの活動のお知らせ 8

発行 特定非営利活動法人熊本県子ども劇場連絡会
〒860-0821
熊本市中央区本山 1 丁目 6-9 白木ビル 3 階
TEL 096-356-0741 FAX 096-356-0780
e-mail info@kumageki.jp
<http://www.kumageki.jp>

(編集:東坂)



花咲かせプロジェクト

ひとよし・くまこども劇場鑑賞会

ラストラダカンパニー「らぐずたいむ」

久しぶりにたくさんの親子が参加しました！

ラストラダカンパニーのチャンさん、ロントさん、
ステキな舞台をありがとうございました!!



令和2年豪雨災害から継続してきた文化支援事業が今年度は、子どもと文化全国フォーラム「花咲かせプロジェクト」に参加することで実現できました。

地域の課題として「少子高齢化」「過疎化」「町がどんどん寂しくなっている」加えて、「子ども対象の文化体験の機会がほとんどない」ということにおいて、本事業の説明や周知をしていく中で保育園や子どもの居場所の関係者が協力をしてくださり、『子育てしやすい明るい町』に一步、近づいたと感じています。

参加人数の目標50名（大人20 子ども30）に対して大きく上回る125名参加があり、この活動が人吉地域の人々に必要とされていることを示してもらえました。

協力団体として、グリーンコープ生協くまもと、黒肥地保育園、子どもの居場所ひだまりを見出し、引き続き協力し合えるよう、関係づくりを強化していくことを確認できました。

花咲かせプロジェクトに参加したことで、子ども時代に地域の方々と共通の体験をすることで安心感を覚え、精神的な居場所として感じられました。また、地域の課題がより具体的に見え、解決に向かっていこうとする力が湧いて地域の方々との交流を大切にしたいと思う子育て世代の親が増える希望が見えました。

熊本県子ども劇場連絡会は、花咲かせプロジェクトに九州初の団体として参加し、全国との距離が近くなったと感じました。被災地が抱える子どもに関する課題、過疎地域に関する課題をみんなで考え合い、文化体験を通して全国の方々と思いを交わすことで今後の取り組みの道筋が見え、前向きな気持ちになりました。現地スタッフとして関わった子育て中の母親たちの満足した表情からも、次の一步も踏み出せると感じました。

「らぐずたいむ」という作品の力とラストラダカンパニーのお二人の温かい励ましを受け、参加した皆さんが笑顔で明るい気持ちになったこと、主催者として本当にうれしい気持ちでいっぱいです。

ひとよし・くまこども劇場は今年度50周年です。現役子育て世代の事務局・スタッフがこれからどう盛り上げていくかも楽しみです。共に頑張っていきたいと思います。

やつしろ子ども劇場 鑑賞会

ジンマサフスキーのサイレントコメディーマジック3「キエル・セル・マゴ」

9月10日（日）@桜十字ホールやつしろ 舞台

ちょっと試行錯誤しながら進んでいくマジック仕立てのお芝居に、「マジックショーじゃないの？」と最初は戸惑っていた子ども達も次第に不思議の世界へ。

デビューを夢見るマジシャンになるまでが舞台上で出来上がって行く様子に、一緒にガンバっている感覚になったり、思わず頑張れーって応援したくなったり。

かと思えば、次々と出てくる本格的な幾種類ものマジックに息を吞んで、次はどうなるのかな？と息をひそめたり。

会場全体が「ええ〜っ？」とうなったり、子どものクスクス笑う声や、パパさんだけ笑い声など、会場全体の気持ちが次から次へと波のように変わっていく。最後にはマジックのスゴさに釘付けになりました。

ジンマサフスキーさんと一緒にマジシャンになるまでを体験してるみたいな感覚！

物語がギュッと詰まってマジックの数も半端ない！とても贅沢な見応えある！マジックショーでした！



参加者：84名

新入会も7名あり、新年度、良いスタートが切れました。

11月25日（土）小さな子向けの地域公演
うずらのたまご「うたのにんぎょうげき」を開催します。

＜地域公演＞ 絵本カーニバル IN 山都町実行委員会主催 劇団道化「3びきのこぶた」

4年ぶりに絵本カーニバル事業が再開され、
山都町蘇陽地区の保育園の子どもたちと保育士など124名が楽しみました。

演目「なにができるかな」…次々と変化する道具にビックリ！

「3びきのこぶた」…参加型の劇で、子どもたちの歓声、驚き、
劇団員の方々の熱気溢れる表現に心奪われました。

子どもたちの体験不足・コミュニケーション不足等
大きな不安を抱えている昨今ですが、心から楽しみ、笑顔いっぱいの
観劇への取り組みが出来て良かったです。

引き続き、2月も同作品を矢部地区で開催します。（実行委員より）



熊本市子ども劇場 ～エリア活動報告～



南エリア

<お茶会> 7/17(祝)14:00～ @幸田公民館 和室

4月のお花見以来、新学期や運動会などの忙しい時期

(例会も11ぴきのねこやおしれのぼうけんなど盛りだくさんでした。)を経て、久しぶりにエリアのみんなで集まりました。7月に福岡で行われた例会企画会議に参加された方の報告を参考にしつつ、パンフを眺めて、例会企画アンケートを書きました。南エリアの活動についてのアンケート用紙作成もしましたが、質問項目なども話し合うことができ、あっという間に時間が過ぎました。子ども達も久しぶりに会えて、話すことがいっぱいあって楽しかったようです。



<エリア会議> 9/2(土)15:00～ @市事務所

集まった南エリア活動アンケートをもとに、今後の活動や地域公演などの計画の話し合いをしました。エリア会議もなかなかできていなかったの、集まってじっくり話し合うことができて良かったです。

けんぐんエリア

<けんぐんエリア交流会>

8/13(日)@東部公民館 和室参加者のべ 20名

急遽決まった企画でした。元青年で現在は親子で子ども劇場を楽しんでいる世帯やOBOGが集まってゲームやおしゃべりを楽しみました。お盆の帰省でひょっこり顔だけ見にきた青年もいたりして、短い時間ではありましたが懐かしい話も出来て良かったです。



<地域公演 ジンマサフスキー マジックWS>

9/9(土) @東部公民館 ホール 参加者 39名

今年2月の鑑賞会で出会った、ジンマサフスキーさんをお迎えし、マジックワークショップを開催しました。

最初はジンさんのミニマジックショー！マジック好きの中高生、小学生、幼稚園保育園のお子さん、大人のみなさん熱心に鑑賞していました。

ショーの後はワークショップに先立ち、マジックを見る、やるために「頭を柔らかくすること」が大事！ということで、トリック絵画を観て、何が描いてあるかあてるクイズをやりました。小学生さん、中学生さんさすがパッと見えるものをあててすごいなと思いました。

お待ちかねのワークショップは実際の小物を使って4つのマジックを教えてくださいました。トランプ、ロープ、コップ、ストロー、など、わりと手に入りやすいものを使ってのマジックで、今日からでも家族や友人に披露して喜ばれそうでした。

ジンさんがみなさんの席をたくさん回って、やり方を丁寧に教えてくださり、鑑賞会だけではわからない声や振る舞いにも感激しました。

みなさんが楽しんでマジックワークショップに参加していた様子を見て、取り組んで良かったと思いました。



<地域公演『闇をあそぶ!』> ポケットポケット主催 けんぐんエリア共催

参加者 32名 (小学4年生~高校1年生) @さくらんぼ保育園

10月8日(日)夜、進行役にアフタフ・バーバン信州の清水弘幸さん
“シミちゃん”を迎え、念願の高学年対象のあそびの企画『闇をあそぶ!』を
開催しました。



さくらんぼ保育園のホールを拠点とし、雨天のため、通常は保育をするお部屋も使わせていただき、
めっちゃめっちゃ暗〜い中でかくれんぼをし、ちょっぴり怖い体験だけど“おもしろい”を共有しました。
チームごとに決まった色の光るブレスレットをモチーフにして『ミュージアム』をテーマにみんなで表
現し合いました。真っ暗な中に天の川あったり、花火があったりしてみんなで考えたきれいな表現もス
テキでした。

元青年が中心となってつくったあそびの集団「ポケットポケット」がすっかり大人になって、子ども
たちのために企画した会。準備している光景は学生に戻ってとても楽しそうでした。

西部エリア

<カレー会&企画を話す会> 7/17(祝・月) @京町・富士川さん宅

2024年度、どの例会作品を選ぶかの“企画を話す会”を“カレー会”と一緒にし
て、楽しみました。

各世帯に配られた作品紹介パンフレットには、それぞれ付箋紙がたくさん貼られていて、自分の推
しを熱くアピールしたり、福岡での企画会に参加した方のおすすめ作品を確認したりして、「それも
いいね!」「早く観たい!」と盛り上がりました。

“企画を話す会”は、自分が思い入れたものと違う作品に出会える楽しい機会となり、久しぶりの
“カレー”にはみんな大喜びで、おかわりをして、その後子どもたちは、ひたすら遊びました。

<まとめ会> 10/14(土) @壺川コミセン

一年間の活動を振り返ったり、みんなのやりたい事を出し合って次年度の活動
を決める「まとめ会」です。今年は久しぶりに壺川コミセンに集まりました。

料理する子、ホールで遊ぶ子、綿菓子を作ってひたすら食べる子、思い思いに
過ごした後、みんながやりたいことを出し合って大きな紙に書きだしました。
全部できるといいなー😊

今日のメニューは、大きなオムライスとお好みパフェです!オムライスの薄焼
き卵は、小学生男子兄弟が何枚も何枚も焼いてくれました。とても上手でした!
お好みパフェは、みんな思い思いに盛り付けて楽しみました!大人も、気持ちが
悪くなるくらい食べました🍴

子どもは0才児から高校生まで、初めましての子や久しぶりの子、色んな組み
合わせで話したり遊んだり、小さなドラマがあちこちでたくさんあったことと
思います!またみんなで遊ぼうね♪♪♪



城西エリア

『あ・そ・ほ！！水遊び編』



☆7月23日(日) @少年の家跡地 20人ほど参加

島崎5丁目の湧水スポットで、ゆるーくあそび会をしました。
冷たい水であそんだり、蚊に刺されたり、虫を探してあそんだりといろいろ
しました。



☆7月24日(月) @狩野宅前

3世帯10人参加。水風船であそび会をしました。ほんの一時間ほどでしたが、
その後、夕立をみんなで一緒に体験出来て、子どもたちと過ごす夏の思い出になりました。

ランチ会 9月20日(水) @ココペリ(西区松尾町)4人参加

まだまだ暑い陽射しの昼間、ゆっくり美味しいランチを食べておしゃべり会交流をしました。
この夏の出来事と、子ども劇場に関わって色々思うこと、気づいた事を話せる時間になりました。話し
てみると色んな視点があって面白い！

『12人の…』を見たばかりで、観た感想にも熱が入り盛り上がりました。後ろの背景はどうなって
たの？からの搬入の話、そんな所から手伝う事にびっくり！の反応や、でも自分が色々関われるのが面
白いんだよね～♪の感想を嬉しく思いました。

ながしそうめん 9月23日(祝) 23人参加

晴天。朝から竹の切り出し、節を削り、今年のながしそうめんラインが出来上がりました。今年で3
回目のそうめん会。そうめんを湯がくお湯も準備します。火おこしで活躍したのは、高学年キャンプで
鍛えられた中一男子。その腕前をみせてくれました。その隣に小学生5・6年男子がいて火の前でなに
やら交流があっておりました。お釜でぐつぐつ沸くお湯を沸かし、そうめんをあげるのに大人も試行錯
誤。みんなの力を合わせて出来上がったそうめんを流すと、またいろんな光景が繰り広げられ、子ども
も大人もにぎわいました。ちなみに、今回ながされた品物は、めざし・チーズ・サラミ・ぶとう・魚の
形のグミなど。こちらも大渋滞でした。終わった後に、子どもたちがくつろいだり、駆けまわったり、
あそび合う姿を見るにつけ、よかったなーと思います。



城北エリア

<夏のおやつ会&例会作品おしゃべり会>

7/23@黒石市民センター

9世帯親子20人の参加で、例会企画アンケートを答える時期に、パンフ
レットだけでは分からない作品のことを、大人はゆっくり話しました。子ども
たちは、公民館のいい思い出を楽しんでいました☆



<カレー会> 8/17(木)夜@黒石原コミセン

高学年がキャンプに出掛けていない合間の晩御飯カレー会。会員外のお友だちもどうぞ！と告知したら、約40人ほどの参加！入会を検討して下さる方もちらほら。。これからが楽しみです😊また、年度末という事もあり、宝探しに織り交ぜ、これからやりたい事を子どもたちに聞くことができました。



<地域公演「らぐずたいむ」>

10/15(日)@黒石原コミセン 参加者:120人+乳幼児

開場前から続々と集まってきてくれた方々みんなの顔がホントに期待に胸膨らませてる！って感じで、それを見ただけで感無量でした(笑)

ChangさんとLONTさんが繰り広げる技の数々に、驚いたり笑ったり拍手をしたり、小さい子たちの泣き声が連鎖したり…。怖い～って言って、離脱して廊下にてきたけど、でも顔はちゃんと舞台の方を向いて、思わず笑っちゃったりする姿に、地域公演らしさを感じました。

楽しかった、面白かった！のはもちろんですが、大人も子どもも、みんなでギュッと寄って、同じ床におしりをつけて、笑って座っていた光景が、幸せだなあ～♪と感じました。家族で観て、その日の夜ごはんの時に、あれ面白かったね～！って話が弾んでいたんじゃないかな♪そうだったらいいな♪

準備時間も短く、会場も観客が入り切れるか？心配も多かったけど、会員がお友だちを誘ったりして一般と会員が半々、結果ぎゅっと集中して観られて良かったです。



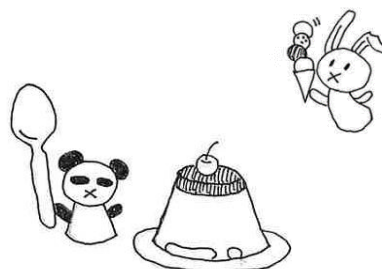
帯山エリア

9月30日(土)大人しゃべり場子どもあそび場を開催し、大人9名、子ども2名の参加でした。近況報告や次年度の体制、「エリア祭」や「やきいも会」など今後についての話で大人は盛り上がりました。その横で、小4の大成君が1歳の空来君と遊んでくれる微笑ましい集まりになりました。前日の29日には、託麻原ブロックの有志6名で「タ市」のお疲れさま会をしました。美味しいお食事をいただきながら、近況報告や、これからも子どもと楽しむ企画はもちろん、大人も楽しめる企画もしようと話しました。

9月8日と10月13日には「ころころくらぶ」を開催しました。10月は「ミニミニうんどうかい」で、音楽に合わせて身体を動かしたり、いろいろな競技に挑戦したりして楽しみました。

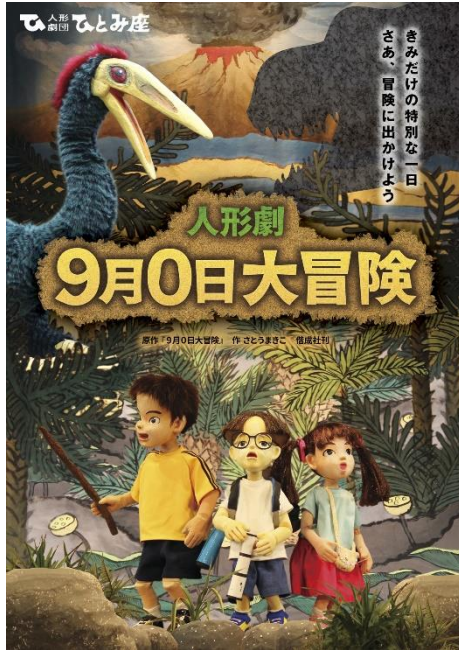
例会「ぐうちよっぱっ劇場」で、入会された方も初めて参加して下さり、一般の初参加もありました。今後も新しいお仲間が増えてくれるといいな、と思っています。

11月も「エリア祭」や「やきいも会」と楽しい企画を考えていますので、お楽しみに！！



創造団体やホールとの協力で実現する 舞台公演のご紹介

今年度も熊本県内の公共ホール自主事業や創造団体が文化庁（アートキャラバン）や日本芸術文化協会の助成を受けて上演される事業に私たちの会も協力してまいります。熊本県内でたくさんの親子が良質な舞台芸術に触れ、楽しい時間を過ごせられることを願い取り組んでいきたいと思ひます。ぜひご参加ください。お知り合いの方にもお声かけいただければ幸いです。



人形劇団ひとみ座

「9月0日大冒険」は、こちらでチケットを預かっています。どなたでも 800 円で参加出来ます。

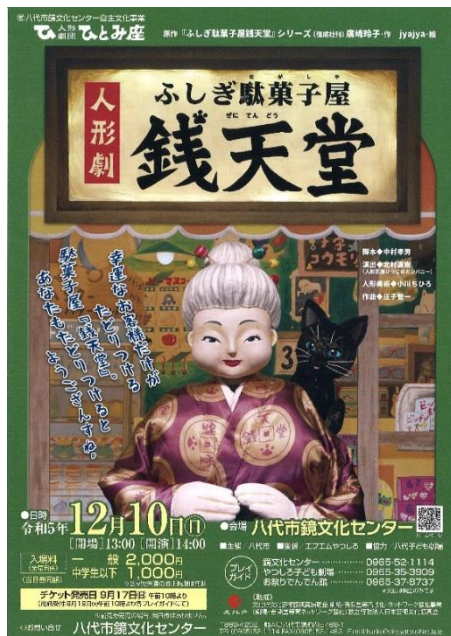
申込みフォーム



12 月 16 日（土）御船町カルチャーセンター

12 月 17 日（日）山鹿市 八千代座

※いずれも 14 時開演（30 分前開場）



<公共ホール自主文化事業>

人形劇団ひとみ座

「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」

12 月 9 日（土）@大津町文化ホール

詳細未定

12 月 10 日（日）@八代市鏡文化センター

一般 2,000 円

中学生以下 1,000 円

小学生にとっても人気の児童書が原作
全国各地で公演、大好評！

編集後記
ウクライナとロシアの戦争に加え、イスラエル・ガザ地区の戦争により、世界は大きく揺れ動いています。子どもたちが傷ついている様子をニュース等で見ながら一日も早く収束することを祈るばかりです。
私たち子ども劇場は今、目の前にいる子どもたちと夢や未来を語り合い、あそび合い、文化芸術を通して生きる力を育むことに邁進したいと思ひます。このことは平和でなければ出来ません。（東坂）

賛助会員の皆さま

ご支援ありがとうございます

- ・熊本機能病院
- ・カーノホールディングス
- ・熊本なべしま
- ・長田進文堂
- ・家族葬のファミーユ